叫利礎斯

(一) 功儿

000 00

ÕÕ

报金

京城連路四街里

許亭 許 還

標

麗

地方の七代金引換の豆分酬を照なけるの完美量を川后りけ

內外醫籍並

書

林

京 義 線 孟京城本町二丁目八

里話丸

七舗

鄭龜仁

前

仁 義 靈 神 虫京城特約販賣店

京城府南大門

出版物刊行

京城府公平洞六十六番地

仝山諸公の此機會亳利用하게巴文化生活籍令具備하各工 ゆき以文房諸具曼販賣하本書林や時代의 趨勢の應刃爲하呼內外書

高

『等アンロニャ肥料、魚肥料の 気がり では、小豆、栗、立粉、白粉の ないので、栗、立粉、白粉の は、 満州上泉の は、 満貫米西貢米碎米 河村か八五注文が八いて三大放資が2十多小不可定物各種を特的廉價

業

入脸 两 津田商會 商門二丁

病服

刚 後 **振替口座京城七四五一番** 

에 有 **ゼ百二圓号進呈舎** je



但上菓子丸請求する時に光金半額も要求する中二個月分以内に付送式のりませて、脳路式のハの疑心式のハの服用する後無効の本社のは薬價全部を返呈ならな返呈なる。 自然不調、子宮旅冷、赤白帶下、不受孕胎、臨經時腰箱、貧血 (定 宋受孕胎、臨終時腰衛、**資血衰弱** 位) 4。壹個月分 八 入圓五十錢 **.** 手足峽冷、 下腹冷筋、 蓝腹鳞或一個月分 拾 七

本人の全南羅岩で地の略下の土地の一本人の全南羅岩で地の所不良ないる。 土地の市政のリエ共謀の三本人の土地の市政のリエ共謀の三本人の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の一大の

絕大無一 항

可虫神樂

各き務望かるけりけ

追本店委托部の月七今般商業家務氏の便利も圖引為のの委托主訴求の飲料の

金融を先促するトラト

京城府蓬萊町

丁目二〇番地

休

白生

寸虫專門藥 院

展諸氏と左記場所來臨計で、東價忌發賣하오以有意で、瓦茸材各種を具備하2以有意味。 材木發賣廣告 하사로ー하多심오봇잡옵하을니터地기고 敬僉貸에本保 要位付在社金 せ言호에은

方特

約

店

集及

事

社

告謹

務員若干採用がより忘せの選が ユソ 志願者そ履歴者及志願書者送付す

京城蓬萊町 1 7 目 二 〇 吉

文化

의發展

9

市是

부터

遠

어

船 星 樂 房門外羅那二丁目八番地

永

炎小ユリ希望がハモ諸氏モ規則書書請求がハチエオ(但返信料二段要せ)事

員 採 用

接替 京 城 五 能話本局 略金 叉 九 0 = ゝ 二番 = ¥ 喬

電

應하오円 親切叮嚀薄利多竇を目的하오니一次試用하℉テ시

拜啓今般弊店에서内外物産을 原産地로直輸入하斗廉價昱爾

滋

鎭店桓

房

全

商

市新本局已111番 振替京城1011七0番

造

本

魔用 도하 滅 면 도)

藥 童 無効り

터

玉 玉 生 產 喜

府 賣 日

本 番

號	老四-	十 九	百	九 第	Ş			and an a state of the state of			報		H		鮮		見				1-+	三月三	<b>[.年</b> ]	十正	大	(म)	認物便	郵種 三		(=	)
官僚水衝災が中十一名死者外六十名의 資傷者を出が吹られて和族大が中立 計畫が中を報外有が自己可以の山に共産黨外際自体の内族大が中立 計畫が中を報外有が自己の政権を立て口を期がのは、大大大大大大大大大大	『アール・レンス央 高久在史 への作品の関係を受ける。 「日本二十八日の電」『ヨ人科に「東軍を接せる佛軍の『ヨ人科に「東軍を接せる佛軍の『ヨ人科	<b>Vitt</b>	い 米 情	趙部と萬一年危險を念慮を結果二十八日午後十一時濟南發青島行夜	阿尔 島 間 間 局 の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	· 花稅法發行案を提職可止閣議司承認を經由可及中可引一十九日發也) 二十九日中國閣職可对七 張財政總長の一十九日發也	即花稅法發行案承認	金銭さじヨ三十八名叫出帝者小以日々 存三期無法會議以來可遂至是金のユニナ元争議費中可科除減可列星決定可申 二十九日開會의憲法議の出席立議員の別そ一名式二十元者 出席費豆支給可立缺席者を開墾即でも一方沙のユニナ六日四速院聯合會の科 今後開會司立憲法會	「北京二十九川黄電」憲法司制定す急行可り属可引職員司出席	を始め留別かせ國賊を勿論一撃下、陳容氏小其後任の豆任命耳め可	昨回龍立日上二豆云市日中園側子二十九日大總統令二豆母死職引五日作霖氏七中央政府四照官の對す 事件の關係小の七張致春交渉員を	一 (奉天流報) 准補線土經事件等 (北京三十九日發度) 『暑室中土 匪 問 題 一張 致春免職	三省各都市の横浜自豫定の中日中 日前吹合の豆園務院や二十九月 上前吹合の豆園務院や二十九月	飛行の見を後の成績の良好がり東「一」と、「一」と、「一」と、「一、大人」の大人」の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の大人の	《奉天電報》張作霖氏書計調書 小交恩長登足案奉天哈爾賓間 國務院督促	郵便飛行實施 除そ葵備次是油頭可派造中外日	日山東省議會と再次督軍田中玉氏、聖破曹和情報是接奇立馬公男―日山東省議會と再次督軍田中玉氏、聖破曹油頭の近部中市中不穏のは便釋放りの昨夜聚莊の刊着のめた 半四日陳正の梧州附近のは許年まの	(北京館) 土匪の州柳留見外人 (東京画報) 海里省公表五月1 外人 一名放料 日本驅逐隊派遣	對土匪交涉数是十五萬元者念送堂 減하時前失時可以	人の『女りれば小人は恐惧さればいると同時の一日のみを速い立士派』條件書容認から彼等	上作 交 是南於 一回訴戮者对中目下司事情上恥者可可以	千老國會年同意及銀行界の承諾の必要も故と 果然成功與否外疑問の   (一)金都、二千萬元(二)利息、年八分(二)擔保、關稅剩餘金	右閣職者通過も関税收入公貸の條件の大説如左がのい	但此來そ關稅公賣斗共計總稅務司及銀行及斗交渉하作妥務を塗出す場所都分习债券が對から第二第三兩個3 利息支拂辨法者可決な(1)財政部署村提出並財政整理案中3 公債共企並為公債六種中疑問	一元教行事件及其條令規則並用途明細語者可決が呼近可監合の附螺	(一)材政策判提議可期赴己國十二年度、八分月仕並別期沈公賞二十萬可決耳ませる右の關サ内閣の發表小左斗如れの斗の職等と問かりたい財政策を樹むユニナ六日の閣議の提出すり	(北京地)新財政總長張英華氏さ 就任紫面の任務のから現在の財ニー・一二年萬 圓 開稅公債 發行	<b>- 張總長財攻案可央</b>	◆取前サユ孫漁領氏者總統ニ星承認をある熱望する 意里決議のタロ臨城事件 → 對から黎總統→軍閥の傀儡をその日北京政府の承認(慶東二十八日被軍) 國民外交 大官の二十八日全國の通電を破り	孫氏推戴希望决議	中國政局
工体國委員『昔至の』氏や主張的の出版的の主義を選出の計算の一年の一年の一年の一年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	司明寺・日・   12   氏4日本委員を海牙協約の 日夜   14   15   15   16   17   18   19   19   19   19   19   19   19	『盃し 注明 提	委員會电景主張	阿片凯	四文立能種勞動者呈生產量物資量戰節。其次、四失業並者外十四萬五千人可達却。其次、四共業並者外十四萬五千人可達却。其次、可勢力並可立至言語可不抗可立一二、其	中工労農政府を極力労働者当教養 1、飲む日 明不過なの 2年個人的能率を漸減 1、飲む日 明不過なの 2年個人的能率を漸減 1、飲	四年二前是弘存工場を一前正十一四十四年十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四十四	14 企業を新次國有中日202月可益7 後年次記 生活の向上のも同時の漸騰のオラ (東語)の不過が現狀でも品質農民の経済 (東語)の不過が現狀でも品質農民の経済	布一尺を輝き	・職布、標準製造集並手じりし業   ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・  ・	カ減退 三因 英次甲機械		地 石炭 二七%(戦前比較) 三七% いっ		「哈爾寶也 <b>分</b> 農館國司生產業	→ エムオ』氏の後任の三三三外レテ』會議の一次 (英斯科二十九日發) 海外 貿易長官『	露 國	三(母母司二十九日後龍)愛爾共和軍中 愛蘭 共和軍戰	リカエ世界大戦の教訓や遺憾な八利用写事 単の対値の 希底の動員計畫者 完成可のも	三十八月政治 米國寒謀本部を	所是領有刑部八星次部攻斗以引	の「久西方『가락外対』の至ずソ星決定하める。 門家七土耳其の関境を『な好』河畔北方の「人屋外レデニ十九日發電」、塞耳維甲抗	+	は、「「」「「A」」「A」「A」「A」「A」「A」「A」「A」「A」「A」「A」「A		・ (星外し午間) 希土講和條約する希臘する	<b>冷中上港印象</b>	耳磯工業家小『早り』地方の形勢を至急が切り、一旦四閣と『平り中心』人の運動、白耳磯の上の周月『中州に』政府七六月中旬最高倉職の	4] \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P\$ \$P	11-11 11 12 12 12 13 13 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	一獨賠償事件官民
せ後外相ニ로早司外務省の調 たみ財部海相寺除む外各大臣の エリー前十時早司首相官邸の開一年の電報) 日本定例閣議モニー	日露問題と未決しての人間の一番の日本裁り日からりません。	次郎氏市長就任司件の二十九個(京電報) 東京市長候補者永久(京電報) 東京市長候補者永久(京田)	巾長裁可	予治のは、1992年の	で 人 5 行政 9 處置 七 前海相 9 な術研究部 9 護堤	職隊行動需品 9 均額 後端 が 4 中で 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1 を 1	員行案き決議す州耳の七日化版の中調査する4月1日で、東省では1日本の1日では1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の1日本の	留政策を財命海相の言明なな。 京電報) 日本海軍々備制限 で 一次 一次 一覧 一二	經費節約 三	- 1	三早日莫斯科の刃的二十七日 別始が州田珍七日此の依が田	注する即更の土色引きます。 京電報)四伯利を経由する政 懸 原 一切 野 大		青女十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		首席全権者被命が父兄早 一二二十八三氏小嚢の暗殺习『ヱ一十八	任命	斯停止 1000年100日 1000日	・工業動員の其主要がなり 十二年階沿軍内省と右計造の協士	二個年を経す・突破的防守利		7 土耳其のと更計寸を改固 備を呈早り『叶引坐の』の至朴立 備を設か有なの 不拘む立外交事 小畑	<del>火</del> 定	そ 協定の成立も結果領事・部	昭白と左川切り区は中川町町の関境間の都市及鐵道で包含(ヘー・工工工の割譲る アナナ	布臓可財政状態の鑑許・暗っ小亞網位の村士耳其で奥・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	内容 産品	作次登事者 要求让依里益々 二甲氧溴酸道伦莱曼甲属盟船乘斗日 餘地	戦や営分間無期呈延期耳中 (Quan)氏小身病・呈手術中妻 安全中央 「火」	177 正三十月   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大学   大	に続す例が4と 海逸政府 4 山町   大切   上   全町
dー』氏や労農政府北京駐在官の(門司電報) 某軍大使命を得す(門司電報) 某軍大使命を得す	は で で で で で で で で で で で で で	門、耕地整理号 國營으로 背り如びの對하야는 根本策号樹計り 如純絲業子園營으로計の何如、米穀	『在む長官の意見大変や左斗如の『在む長官の意見大変や左斗如の	地方長官意見	受行す中尚且農商務省三反對対の1、19、19、19、19、19、19、19、19、19、19、19、19、19	では、1995年により上で後十一で行用を申号から其他の関係の分類状大體決意のでなっても其		金幅出禁止問題の繁を世論の昨今沈靜を事	上海換すた時期の接近から事、毎年の例の微の呼入超外出超、毎年の例の微の呼入超外出超	<b>地台呈吊簾が平平質り接近は下、現在3日米為管時勢外四十九四年の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の一番の</b>	日本政府小此決意者行列名今日省令者公布하印即日施行董司包	決하ユ六月中句頃のスモ右解除。  宋の金輪出禁止を此際解除がり  宋の金輪出禁止を此際解除がり	六月中旬公布	金融解禁	・一中(行政整理の件が2職員減少)・一中	左記二件争可決すめの引	(東京電報) 三十日午前十時三十年 府本會議	中選延可ダムリ大影響でであります。	帆び漁船モニナガ変の足六月中で入り、日北海道及北陸方面の足斗司ができた。	日本水産組合間の二十六日本契		商議者進行名校様のよりよ (報告) 1 (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	マニョニュー アン・カー・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・	日曜日開係者復舊すり利益の耳の配せ程度の進む中周者テンツムの	月で日本文渉の題小確告も光明(東京電報) 二十九日日本閣職(東京電報) 二十九日日本閣職	の紙料能入物的附料開を作中文正料件外一件	1中協議が7里が平安決定事項を11中協議が7里が平安決定事項を	『微且首相早意向三叉合ユ三階四十叉中が中一致も見対失が少『開始な『説がやその平断究を		8関係はよび生き気が上記月本で提案全部外承認者を報告を正式学件判衡任承認等を報告やより	3.志行助、過寒溶後の並デ、己で終候務問題、化様太娥兵の自じを以び後の後の後の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様の様
(東京電報) 朝鐵合同後即時困的,與京電報) 朝鐵合同後即時困性却上斗云々	となるででは、	を引いの東拓を自身の事業上のエル生で放立満洲朝鮮の教派の融派 中外債職入の星幾分間資金の除裕	登の對おの特司注意가有並貌様の一大製約のの合立足駐日米大使三投外債を満洲の方面の融通式のりの	血の月三枚消費金を要求のいで來金の融通を求めら考れの五端洲方集の東の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	(東京市報) 『本社 外債量募 石塚東拓總裁談	滿洲救濟資		(一審三月) · 春雨失空床棄却 (一審二月) · 中村良英控訴薬却 (一審二月) · 中村良英控訴薬却 [ ] 東行猶豫二月	役役	身性疾制决争在外加하叶叶(東京電報) 日本下院投始小件		場水將	現る日のであるでは、「できる」では、「ないである」である。 神物技術を除来り比が作底下がよっ かや同時の脅威量受が刈りな立义と	米此需要國の中國の紡績熱の勃興。《卡夫規模&共巖と完全すのムナ近畿(東京電報) 日本工業中紡績業		可	き敬行対ルリ하めムル此亦不遠間  審査合コ審査末了リ對하ル公債を致救恤投百三十萬圓七外務省ヲ救	八議舎号通過が西伯利撤退民の関イがの此号交付が引かりの自己国十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	終務	血議會是難過む己帯参災事件炎血 伝(東京電報) 日本政府や第四十 そ	尼港慘殺事件	ル大も使命を帶むなののよい云をで開対头をNの当等の後日を何等。答いのという。	1、1978年1~1、1、1979年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1、1978年1		總理大臣 五十六歲 五十六歲	大藏名剧學教官 四十九歲縣員被選 四十一歲	治家王学運士遭替士如左年請 始無尊中◇『十三月』以此敬於宗七年	対象のでは、「一世界のでは、」」「一世界のでは、「一世界のでは、「一世界のでは、「一世界のでは、「一世界のでは、「一世界のでは、「一世界のでは、」」「一世界のでは、「一世のでは、「一世界のでは、「一世のは、「一	は接着十年の人のもの強烈力の接着十年の人のもの強烈力を対象をある。	入閣後未蘭三年す首用当将子受する已報がタイリコ族氏が一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一旦の一	英國市科今番4大蔵大臣『十一英國 首 相 甲 新 紀 錄
3 前大七百 0 學其 8	専門校を昇格別すみと議論を事りの借出醫科の對する現在を法文科を先司設置なる不得で法文科を先司設置なる不得不影可の困難で狀態の故を党	『不拘하고朝鮮人子弟の人學學校斗如司朝鮮産業開發上必そ人の多更狀態の斗現在品等	1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、1、		単校本科の分科と不遠間確定した結果當局を種	鮮大學の木科敷地七の4次定長野學務局長談長野學務局長談	大學組織	から再奨励でいる某格局者と云々最良の方法の者思引の其格を發揮的可能能の影響の位前の影響の位前の影響の対象	担や甚重せるいかと放足其修學師学を鑑別がそ故足其修學	昨官憩観路時間中を寸かの策削の投引を引引の三十十十二十二十十二十二十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	制経済モ勿論普通學及行政實料目の故多하り短期一個年間	关하ひ△円元來一個年間の修いの中の子不品行の中心都是! で聞き、	別が日間方と気気を進了るの方の不良を者外二三名の方	前回譯習生 克學術技能	の論優秀も地方官吏の養の論優秀も地方官吏の養力を誤供の有が十行政	香世間 V 厅 欧 讚 所 現 況	件中裁可公	改正公布 改正公布	職員設置制理等鈴木養以外任命되리斗	を意向のなど貌様なお其後任を出月足労任期小満がダユ今の重(東京司等) 華僑の系統の総裁	命 木 氏	朝 们身心我多工	是了一十.d.c.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.d.	ながらのなられる。	関のはや容易が實現可以を不先後進の関係を較計	7. 手也典平川市 38. 英國で放出が出れた。 東西の 放出が 乳が また いいかが	●多有なサイ打する一躍の「中の首相の日々を贈ります。」	正月号] 近年如村入閣後未滿 (成年首相中写者三有井中 11年)	有氏生	1111111111111111111111111111111111111	りまるを生産り作品はある。 八世はの決立早速がスセルリース型十九歳の中王 200円九歳の中王 200円円の
一、	西 產東 銀州 鮮 會洋 殖 社畜 行	首 途 社 む	金额九十二萬八千九百七十五三百二十一萬四百五十圓、排六萬四千二百九株至此額面分	爾係會社七左記五社里其持東拓京城支店管内の四月末	東拓關係會社		以上斗如司多少相違み中大體之相府面學組學投 年八五厘水利組合 年九三厘	助産年賦低還 年一	水利組合 年九三厘 不動產年賦信還 年一二分		急可交涉专開始重及平加,可且及之日實行期上不過	通根小引命の見殖眼がられるのでは、一番では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	<b>判りのがは銀行み</b>	時の東拓を金利引下の早齢定手敷料の至めの監定手敷料の至	の對可呼や正式으로其他 繭金融・従来殖産銀行斗	東拓金利引下	や営分間・順調豆行なる	한서한	是宣安制造引道以平字子人分布狀况三整理할必要。曹及中增加另个日本當部	集中ヨロダモ傾向の有が中又、資人の従來斗如なも多少一地一日早時會前關係至移が終入	分離耳少台二星侧日移州日開係	尚且從來卓敦科背販貿人至常局至其點4頗も樂觀すそ		印刷合社中比较中间的工程。	別ではない。	漢写の三星與前り考慮調査手行が立 弾形手印刷製本がリセ容易対えせ事 はれて朝鮮内のは使用が七数科務金会	<b>キロー方金社側</b> 給計鑑遂行上不	日刷局可能止耳皿其本集中朝鮮印作を設定の配給を終了する人が、日本のではいる。	11日からは、トニューでは、17年の中野力中のビル新学期開始は17日の一新学期開始は17日の一新学期開始は17日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番では、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日の一番には、17年日11日には、17年日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11日には、17年日11	防衛司の付き水平を平り写ら着り、中ではの頭着り娘加が少るユニ學子を最近學校の角散の入學者の娘加及	教科書総狀况
等女學校落成式務局長や昨三十八十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	す 同マ 投	昨三十日午六時四十一次郡教育親祭團一行登豫定	十四八千後大時崎市教育視察團	六月五日 年前七時 學校生徒修學旅行 後歸國 9 豫定	1・125万円十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	上時五十分→入京朝鮮『호世』で、個一行約三十名や六月五日午後本大阪市東區欽省會主 唯教育視察	人事消息	法務局民事課長者命替(以上五月) 同 宮 本 華	督府 辭	7 引 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	腹隊『斗々を皇大佐以下四名を昨三去二十九日夜仁川入港を英國中國	總督府社	政務網監せ來六月吉總監渡	文の引 という はいかい はい	てり税闘長會議出席者及關係者二名吉政務總監や昨三十日午後七時 - 純 臣 羽目げ上 才 不	二等三四〇〇 三三〇	同 一等三四四〇 三三四〇 石拔特等三五六〇 三四六〇 一四六〇	自米 一八八八	同 三等辦力 二八九〇 二等穀良 二九二〇	二等穀良 二九八(本月三十)	対立の 日本 優格表	人に 大 人に 大 人に 日 計 大	签山郵便局馆信課長	京城郵便局電話課長	便局龍山分局長	成長仓議者開催4州 早まとら関係5四川間朝鮮及漏州早主要局には5四川間朝鮮及漏州早主要局には5回日本返信省の4七六月五日子	<b>向課長會議</b>	総督官邱ヨ午餐台助出す五英中艦長時十五分ヨ人京市	『中子八日午前八時仁川被号『中子八十日午前八時仁川被号日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十日十	川州入港がませる三門外では、東京の大港がある。	世界(2.02 Millo, EEO 九六、公元)
同新を四十四十銭寄付が 十銭寄付ま一個九十銭の 九十銭の豆及工仁取 モー百 十五十銭の豆及生あい水結	ぬ谷付豆五十四の止るの五短 けれ間六十銭谷付みの五十九間六十銭谷付みの五十間 財商勢豆止が気や日京取今週	野市の某策士の罪絡の以外中野市の某策士の罪絡の以外中			買り扱う は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	労不振・呈止きり後場 おり 実内 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	さり ・	サル新局三十銭の北野の11年後の11年後代での25年	一百十六圓浴付呈	5世間七四平六圓九十錢の三七回十銭の上下可立結局五十銭の	<b>圆二十钱</b> 谷付	はの、判断。音音を調査部	公平す立権威災亡又三頭弱	無 连 建	最新編纂	川崎宣の新田中津坂田手振のモ塚野市川金鷹	六十銭寄付豆七十銭M比十銭の止むユー来週ーモーの週四十九圓七十銭寄	諸株共の軟弱が刈止が8%と場面で惰氣繭を作氣繭を中の筒分不	登場の大学の大学の大学を表する。	《一·全·下· · · · · · · · · · · · · · · · · ·	前場讀落	人 丁 设 高	月二十九日簽電	志 三六八 八 不 番	村覺次郎	米豆取引所仲買人	二五七、一〇 二五七、一〇 二五七、五〇 二五七、八〇 二五七、八〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、〇〇 二五七、一〇	二五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五五	五月三十日前場	阪 三 品	商况
七川米豆取引所仲	五月二十日五月二十日	「高低の差水二十丁の可引、火御崩離が後七十五銭の場合十五銭の場合十五銭の場合十五銭の場合と	改な対意外高質量示す立変地比斗硬派の防戦貨物の現出すら九比巡の七利暖貨物の演出を学不出避りを対し渡出を学不	中限を二十七圓七十銭。三各一十六銭。止ずみ 常張を二十七圓六十	- 尚彰後七十錢々지突落前只斗小股各八十三錢の始前昨八錢々지放名八十三錢的始前昨八錢々又放的十九錢之盡不成的斗九錢之三五節八十五錢之漸次顏	▲第四節 阪地四節三十四間九 ・一錢の始可呼大錢々지反高하號	一口豆中限や不成り甲先限や八季第三節 常限や二十七圓六十十	五版▲八銭や第十二九二	初付书中四八十九錢也即止價里子八丁低司二十錢四里先限平二十八	▲第一節 常限そ不成の斗中限の立立合の斗	止の気と日今後場の入すの大	終せ反落を受하立八圓九十六の態を示すと同時の阪地九節カー領越の小・	銭々지跳返すめ二十高價節二十八銭8高報斗共司後九1銭臺9月往来すけ	九十三銭の始かの九十銭々刃節二十銭の情電争接のユニナ削揚を大阪三十五戸十九銭の	五月二十九日	仁川期		類 新二八七九〇 一大 新 七七〇〇 一	大阪短期取引	● 松田宮	川米豆取引所炉貫府海岸町三丁目	米 週 五〇一〇 五〇三〇 五〇三〇 五〇三〇		東東 一人三〇 一八三 東 一人三〇 一八三	大新七七〇〇 七六七〇 四〇四〇 十二十二〇 十二十九〇	新 <b>後</b> 〇〇	仁 取一一二六〇 一 1 二六〇 大 新 七七二〇 七七五〇 子 取 一八二〇 一八四〇	日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	后 橋 謙一	仁川米豆川府港町	三十後の比別の中間三十億の上別の三十億の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上十八十二十億の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の上別の
英澤米穀部 長電話三〇大八年八年川海岸町三丁目 (長七尺八年)	型本別級取組高五、〇七四、八〇〇 先 展 八萬二十二百石 先 展 八萬二十二百石	ない は、一萬五千四百年取りは、高、一萬五千四百年二十八十十十二十八十十十二十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十十	T   T   T   T   T   T   T   T   T   T	安健 二十八四八十五	二十八四九十九十 日後場(電話)	大衛 四 四 四 四 四 四 四 四 四 四 一 二 十 八 八 一 二 十 八 八	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	新 安徽 二十八四七十錢 古 高俊 二十八四九十八公 一十八四九十三錢 一十八四九十三錢	<b>リュ受渡高を五萬六千三百石のリュ受渡高を五萬六千三百石の</b>	大阪當限納會	十二日の哲学山市の六日記	九十八銭々の日路のダイル部を対すの場合の八十八銭々の日路のダイルの	九十選差45 専党を抜けて十八四各一口手生がエ先限を	立節八十六銭9七丁高報 八十五銭4月奔艦すまた	先限4七十七銭4始せ後阪情報4接おユ鷺中兩限4不五節 阪地五大節共引七十	かり サイン・カー 工銭・三足災	限や七十三銭の始かの七十銭々▲第四節(當中兩限や不成の十銭の止かり)	さず    <sup>2</sup> ・中 ・限	す。活躍の勢を作せる己推測の女状態は終す五來月新市遊舎を	だり はいい では からば ない でんしゅう はい でん でん はい でん かい でん かい でん かい	並買物の集中하咋上放散余刀道が小定期ミモ地場一流筋斗層緊張が呼号二十七圓七十段	引力を減退すニ星集散地コ米   期の入む農家コ抛蔵米セリキー  実験を対象を対象のである。	現像の斗四國の事情を擧かせ財末戦を頭重の形勢呈保縫不緩が明三十一日前衛ニ里当終結可を	平凡や月終戦	限も八十五銭ユミ八十銭セス小丁小高者接が立諸級セ不成り十二銭セ	型では、 ・ はのでは、 ・ はのではのでは、 ・ はのではのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのでは、 ・ はのではのではのでは、 ・ はのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのではのでは	二里中限÷不成可叫先限÷八上里中限÷不成可则生 整限÷二十七圓九里斗七丁高可初付书中	■観せ二十八個八十二銭ユ星昨止便「高級を接当ユ立台当日	二丁高値を二衛八十九段者又復三十大阪付付三十四國八十六段マ十二年の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の	すい七十級の低質を生り立たけ五十四級の三十四級九十九銭2を新局七四級九十九銭2を新局七四級九十九銭2を新局七	也可有力更多是正规位于此次对外,一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个

TT E

统前 前後

野牧君 京館中

の関

後10-20 10-32 湖 六 10-48 平 五 は私の変質

6-20 (\$\frac{1}{2}\) 1-50 (\$\frac{1}{2}\) 5-(C) (\$\frac{1}{2}\)
8-45 8-28 6-33
9-39 4-01 7-11 1

白

洛茄發

賣

Ħ E 本店哈爾賓埠頭 7多少量不拘 サハユ 飯類常用おり 多門直輸出入商量開業 サモユ 2-58 11-10 七道街出張所